

2024年4月24日
サンヨーホームズ株式会社
サンヨーリフォーム株式会社
〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目4番1号
www.sanyohomes.co.jp

「ジャパン・レジリエンス・アワード 2024」4年連続受賞 ～「水害対策住宅の普及貢献と災害に負けない地域の醸成」～

このたび、サンヨーホームズ株式会社（代表取締役社長：松岡 久志、本社：大阪市西区）とサンヨーリフォーム株式会社（代表取締役社長：後藤 克洋、本社：大阪市西区）は、新築や既存の戸建住宅における水害対策提案「～住宅ストックの自助と共助を育む～水害対策住宅の普及貢献と災害に負けない地域の醸成」が評価され、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2024」において「優秀賞」を受賞しました。これにより「STOP感染症大賞」を含め4年連続の受賞となります。

本提案は、激甚化・頻発化する水害に対し、防災・減災が主流となる社会の実現を目指し、新築からリフォーム・中古住宅流通において、それぞれに適した水害対策提案を行い、普及させ、災害に負けない地域を作り出し、災害発生時の「自助」に加えて「共助を育む」仕掛けづくりをすることで、これからの住宅ストックの強靱化を底上げする、当社グループが一体となって行う取り組みです。一度浸水被害を受けると、片付け・廃棄・清掃・消毒に加え、諸手続きやリフォームなど、不自由な時間を強いられることから、これからの住まいは耐震・耐風・耐火だけでなく、耐水性能も重要になってきます。たとえ浸水被害を受けても、新築では浸水しても洗浄・清掃するだけで復旧できる「耐水化」で、リフォームや中古流通では通常リフォームに加えて浸水被害に備えるプラスの工夫で早期復旧を施すことで、様々なアプローチから日常生活の基本となる食事や衛生的な生活の早期確保と、住まわれる方の精神的・経済的負担の軽減を目指します。

本提案を通じて、これからの住まいに求められる住宅性能のフラッグシップモデルとして、地域社会を通じた強靱化を図り、永く住み継げる住宅循環の形成に向け、積極的に取り組んでまいります。



< 提案の概要 >

サンヨーホームズグループが一体となって目指し・取り組む 「水害対策住宅の普及と災害に負けない地域づくり」

増やす

水害の脅威に備えられる住まいを増やす

<p>耐水化</p>  <p>浸水を許容</p>	<p>早期復旧</p>  <p>お手入れ簡単</p>	<p>交換しやすい</p>  <p>交換しやすい</p>
--	--	--



広げる

災害に負けない地域をつくり・普及させる

<p>自助共助を育む</p>  <p>助け合える</p>	<p>災害ゴミを抑制</p>  <p>環境配慮</p>
---	---

※ 本提案は想定される災害リスクを低減する提案であり、当社がお客様の生命・財産を保証するものではありません。緊急時の避難誘導がある場合は、その指示に従って行動してください。
※ 新築およびリフォームに最適な提案をご用意しております。詳細は当社スタッフまでご相談ください。

< リリース内容に関するお問い合わせ先 >

サンヨーホームズ株式会社	新規開発部	06-7670-3412	(窓口：細井)
サンヨーリフォーム株式会社	事業推進部	06-6578-3492	(窓口：佐藤)

サンヨーホームズグループが一体となって目指し・取り組む 「水害対策住宅の普及と災害に負けない地域づくり」

近年、短時間豪雨の発生の増加や台風の大型化等により、浸水被害が頻発しており、既に地球温暖化の影響が顕在化しているとみられます。今後さらに気候変動による水災害の頻発化・激甚化が予測されています。また現在、市町村においても、水防法改正に伴う想定浸水区域・ハザードマップの空白域の解消が進められており、事前の防災対策により、被害が軽減でき、人命を守り、災害後の復旧や被災者の生活再建等に係る負担、社会経済活動への影響などを軽減できることから、後手に回ることのないよう、着実に対策を進める必要があると考えます。

お住まいの土地が浸水想定区域であっても、住み慣れた街、生まれ育った土地から動きたくない、住み続けたい方にとっては、いつ起きてもおかしくない浸水に対して、日常の中で災害を常に意識できる環境づくりが大切です。浸水からの早期復旧により被害を抑える仕様で、新築住宅のみならず、住宅ストックの底上げのためにリフォームや中古再販まで連携した取り組み。さらに、自助と共助を育む仕掛けで、「災害に負けない地域の醸成」と「防災・減災が主流となる社会」を目指しています。

コンセプト

増やす

水害の脅威に備えられる住まいを増やす

備える方法

耐水化



1階をRC造にするなど浸水を許容できる素材への工夫で被害を最小限に抑えます。

早期復旧



清掃がしやすい、交換がしやすい仕様とすることで、万一の浸水でも早期復旧が容易で身体的・経済的な負担を抑えます。

増やす方法

新築だけでなく幅広く対象を広げ、既存住宅に対しても耐震や断熱のリフォームのついでにできる水害対策をご提案。また、買取再販等の中古住宅流通においても、次に住まう方に対し、災害に強く安心・安全な住まいを提供する体制で取り組んでおります。



上記に限らず、賃貸住宅をはじめ、様々な住まいへの水害対策を提案してまいります。

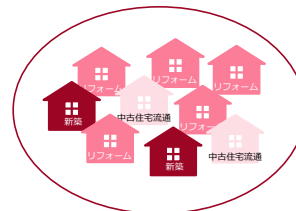
広げる

災害に負けない地域をつくり・普及させる

地域の強靱化・共助を育む仕掛け



本取り組みによって、ご近所さんの住まいづくりの参考になり、「個」として普及していくことで「地域」になり、災害強化された地域づくりに貢献



災害対策で強化された地域



災害ゴミを抑制



災害の頻発化により、災害廃棄物の処分費用も自治体で負担となっているため、発生を抑える対策が必要

<これまでの一般的な対応>



<当社提案>



※ 本提案は想定される災害リスクを低減する提案であり、当社がおお客様の生命・財産を保証するものではありません。緊急時の避難誘導がある場合は、その指示に従って行動してください。
※ 新築およびリフォームに最適な提案をご用意しております。詳細は当社スタッフまでご相談ください。

新築戸建向け（建替え含む）

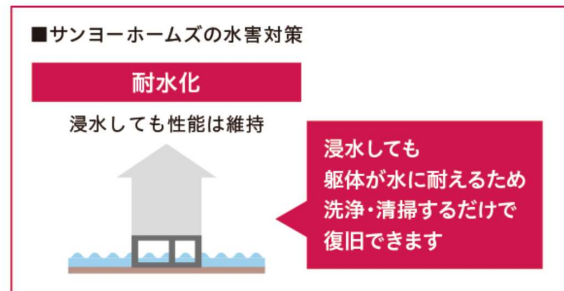
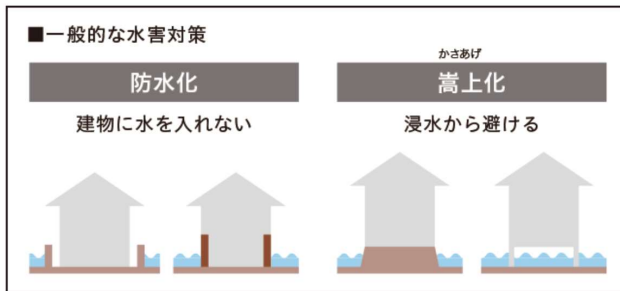
～浸水からの早期復旧により被害を抑える～ 『水害に負けない安心の暮らし』



かつて経験したことがない水害の脅威
暮らしを守るキーワード、「**耐水**」。

台風時でなくても豪雨が頻発する現代の住まいに必要なのが、水害の脅威に備えられる仕様です。サンヨーホームズでは、一般的な水害対策とは異なる、浸水を許容しながら早期復旧を目指す『耐水化』の独自提案を行っており、これからの住まいは耐震・耐風・耐火だけでなく、耐水性能が重要になってきます。

サンヨーホームズが考える「耐水化」とは？



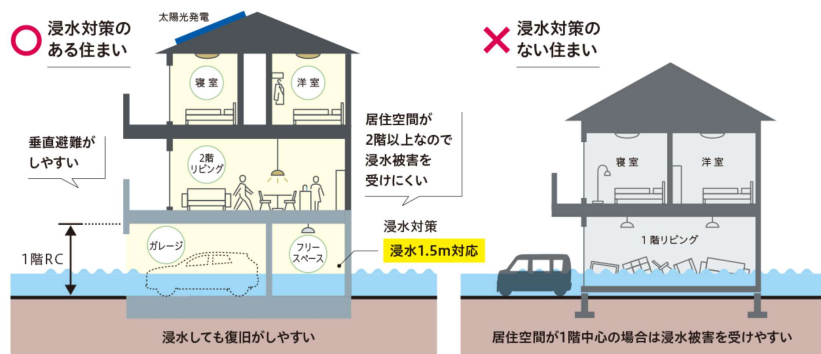
軽量鉄骨 + 1階RC造だから災害に負けない

<耐水害住宅>

1階部分をRC造にすることで、万一浸水した場合でもいち早く復旧することができ、居住空間を2階以上にまとめることで不安や不便の少ない普段通りの暮らしを守ります。サンヨーホームズは耐水害住宅として、お住まいの地域で想定する浸水リスクに対応した最適なプランと対策をご提案いたします。



浸水対策のありなし、水害時の概念図



災害時、災害後、そして日常生活 水害に負けない安心の暮らし。

これまでの耐震、耐風、耐火という高い性能に加え、もし1階部分が水に浸かってしまっても早期に復旧ができ、すばやく日常生活に戻ることができる『耐水性能』を持たせた「水害に負けない安心の暮らし」をお届けします。単に災害に強いという性能だけではなく、「災害時・災害後」そして「日常生活」において、「快適空間の創造」と「退屈しない人生の提案」による住まいをご提案しています。

災害時 もしもの時もあわてずに、落ち着いて行動できる住まい

浸水を想定した設計

RC造は浸水しても躯体の強度は落ちない



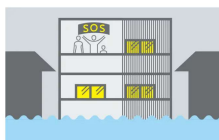
屋外設備は高めの位置に設置

水没による漏電や火災を防止します



2階以上で避難スペースに

垂直避難して普段通りに生活できます



災害後 早期復旧ができて、ライフラインを確保できます

復旧まで普段通り過ごせる

太陽光発電で停電時も家電製品が使える



早期復旧が可能

壁や床を洗浄して早期復旧できます

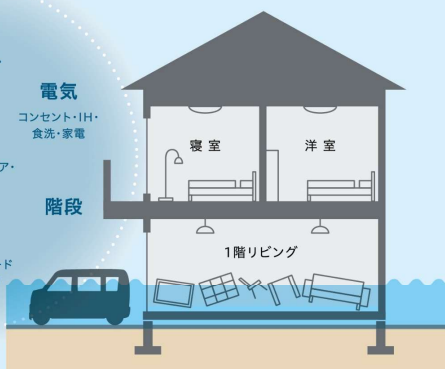


早期の復旧に備える水害対策リフォーム 『すすむ我が家』



浸水被害で使えなくなってしまうものは…?

- 住設**
キッチン・浴室・洗面・トイレ
- 家具・カーテン**
- 電気**
コンセント・IH・食洗・家電
- 造作材**
玄関収納・室内ドア・上櫃・巾木
- 床**
フロア・タタミ・下地
- 壁**
断熱材・石膏ボード
クロス・間仕切



事前にできる水害対策があります!

床下だけの浸水でも消毒、乾燥、水没機器の交換などが必要ですが、床上まで浸水するとさらに被害範囲は広がり、日常生活の回復に時間がかかります。当社の水害対策は万一床上まで浸水しても被害を抑えられ、早期復旧しやすい工夫をご提案します。

床上浸水対策

床上浸水しても被害を最小限にする工夫

- 被害の程度、復旧の範囲を抑える
- 再利用などで早期復旧できる

床下浸水対策

床下や敷地に浸水させない工夫

長引く台風や線状降水帯の発生など、豪雨による災害が急増。通常リフォームに加えて、浸水被害に備える対策を“プラス”。

**住まいの耐震性を高める
耐震リフォーム**



にプラス

壁を改修するついでに…

コンセントの位置を高くする



住宅のコンセントが浸水して漏電した場合には、その住宅で電力が使えなくなることがあります。高い位置に取り付けることで停電のリスクを回避できます。

基礎の補強のついでに…

床下に「水抜き孔」を設置



床下が浸水しても速やかに排水できる対策を。床下の悪臭やカビの発生、湿気による建物の劣化も防ぎます。(基礎の配筋により設置できないケースがあります)

**壁や窓の断熱化で快適温度を保つ
断熱リフォーム**



にプラス

壁を改修するついでに…

吸水しにくい素材の断熱材に変更



発泡プラスチック系断熱材なら、水に濡れても再利用しやすい。

壁を改修するついでに…

断熱材と石膏ボードを分割



断熱材を分割して施工すれば、全体を交換せず、浸水部分の交換のみで済むので、費用を抑えられます。

**太陽光発電やエコキュートを導入する
オール電化リフォーム**



にプラス

機器設置のついでに…

機器設置場所を高く



エコキュートの屋外設備は、専用台やコンクリート打設で浸水の想定以上の高さに設置。

ブレーカー交換のついでに…

1階2階のブレーカー回路を分ける



万一の床上浸水で1階がショートしても、2階の停電を防ぎます。

**住まいの美しさと防犯性を高める
エクステリアリフォーム**



にプラス

門扉や目隠し塀を設置するなら…

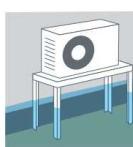
クローズド外構や止水板を設置



防水性の塀や止水板で住まいを囲み、敷地内への浸水を防止します。

外構のリフォームをするなら…

屋外設備機器を守る



エアコン室外機などは専用の架台などで高めの位置に。万一の浸水から屋外機器を守ります。

快適

さらに嬉しい
普段の暮らしも快適

コンセントの位置を高くする

しゃがむ動作が大変な高齢者にとって、高い位置にコンセントがあると、かがむ必要がなくなりますので、実は負担が少なく最適です。

壁仕上げの下半分を分離する

子どもの落書きや、猫の爪とぎや、ワンちゃんに汚された場合でも半分の交換で済みます。傷に強い仕上げにするのも方法です。

さらに



住宅設備
リフォーム



外装
リフォーム